

製造装置のリリース・中古取引特集

ナノ・ソルテック／中古装置

展示・デモ機能持つ新本社

半導体の中古製造装置で、KLAの検査・測定装置を中心に、露光装置やコーター&ペロップ、段差測定器などの販売・保守(立ち上げ付き)を2011年の創業以前から長年行ってきたが、事業の拡大に伴い本社の移転を準備していたが、3月10日から新本社(横浜市港北区新羽町20-32)で業務をスタートさせた。ショールーム、デモセンターの機能を備えた新本社の1階には、広さ200㎡のクリーンルームが整備されている。また、デモセンターでは電源を特別に組み上げており、3台の装置を同時に稼働することが

分析や座標を展開。さらに中古のSEM I Visi onによる欠陥データの全自動レビューまで、一気通貫で検証いただくことができる」と代表取締役社長の増田耕治氏は語る。

19年度の業績を見ると、中古検査・測定装置を中心とした堅調な引き合いを受け、売上高は前年度を下回るものの、増益を達成。なお、新型コロナウイルスの感染拡大による影響として、一部の装置で出荷を保留しているものがあるが、業績への直接的な影響はないとしている。

在庫の確保に向け動きを加速させており、検査・測定装置に加え、露光関連装置を手厚くしたい考え。3月時点で20年度目標の半分の受注を確保。外的不安要因はあるものの、順調に滑り出している。

そのほか同社では、micro製欠陥データ管理システムの国内販売を積極的に展開中。初のデモ機設置によって顧客への訴求を図る。「Klarity」からの置き換えが可能で、イニシャル・ランニングコストを抑えることができるシステムとして導入が進んでいる。